



2022年5月25日

各 位

会 社 名 株式会社はるやまホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 中 村 宏 明  
(コード番号：7416 東証スタンダード)  
問合せ先 総合管理部長 宇 野 薫  
(TEL. 086-226-7101)

## 株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ

当社は、当社の株主1名（以下「提案株主」といいます。）より、2022年6月29日開催予定の第48回定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）における議案について株主提案（以下「本株主提案」といいます。）を行う旨の書面（以下「本株主提案書面」といいます。）を受領しておりましたが、2022年5月24日開催の当社取締役会において、本株主提案について反対することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### I. 本株主提案の内容及び理由

##### 1. 議題

取締役4名選任の件

監査役1名選任の件

##### 2. 議案の要領及び提案の理由

<別紙1>に記載のとおりです。なお、提案株主から提出された本株主提案書面の該当記載を原文のまま掲載したものであります。

#### II. 本株主提案に対する当社取締役会の意見（反対意見）

##### 1. 本株主提案の概要

本株主提案は、<別紙1>に記載の候補者を取締役及び監査役として選任することを提案するものであります。

##### 2. 当社取締役会の意見

**取締役会としては、本株主提案に反対いたします。**

##### 3. 反対の理由

###### (1) 会社提案による経営体制が、当社の企業価値向上に最適であること

当社は、候補者の指名に関する客観性と公平性を担保するため、取締役会の任意の諮問機関として、独立社外役員のみで構成する指名委員会を設置しております。

候補者の選定については、各氏の経歴だけでなく、対面による質疑応答などを通じて資質・適格性・専門性の確認がなされ、十分に審議したうえで指名されており、その委員会の助言、提言を踏まえて、取締役会において決定しております。

本定時株主総会に上程する候補者についても同様の決定プロセスを経て選定しており、当社が提

案する体制が最適であると判断しております。(当社候補者の一覧につきましては、<別紙2>をご覧ください。)

当社が提案する候補者各氏は、高い倫理観に加え、各分野における豊富な経験、業界情勢に明るい広い視野、企業法務・コンプライアンスや財務・会計等の知識、現場を重んじる価値観などを有しており、能力のバランスや多様性、専門性を意識した構成としております。

また、当社を取り巻く昨今の環境や当社における喫緊の課題に機動的に対応し、持続的な事業の成長と中長期的な企業価値の向上に必要なかつ十分な体制となっております。

さらには、取締役候補者4名のうち、2名が独立性の基準を充たした社外取締役候補者で、うち1名はダイバーシティを意識して女性の候補者であり、独立社外取締役の数は複数かつ取締役総数に占める割合は1/3以上であります。

当社取締役会は、これらを総合的に判断した結果、こうした当社が提案する候補者で構成される取締役会の体制が最適であると考えております。

一方、株主提案では、業績の低成長や他社業績との比較だけで、過去の当社の実情を知る取締役なら改革できるとしていますが、その具体的な方針や戦略、計画が示されておらず、合理的なものとは言い難いものであります。

また、候補者の構成につきましても、社外取締役候補者が1名しか提案されておらず、独立役員の比率を高めてきた当社の取り組みに逆行することにもつながり、ガバナンスの充実・強化の面でも不十分であると考えられます。

多様性や専門性という観点で見ましても、企業法務面や財務・会計面等の専門分野の知識・経験に偏りがあり、近年の大きく、加速的に変容する時代のなかで、迅速かつ適切に対処できるか、信憑性に乏しく懐疑的な印象を拭えません。

さらには、当該株主の提案する候補者は特定の株主の利益を優先し、具体的な経営判断に介入することにつながるリスクがあることを懸念しております。

## **(2) 現経営体制のもとで業績回復が着実に進んでいること**

当社は、当社を取り巻く様々な外的要因に対し、商品仕入や店舗営業に影響するあらゆるコスト高にも耐え得るビジネスモデルの変革を目指し、不採算店舗の整理及び固定資産の売却、店舗リース事業の深耕による収益構造の改革や財務体質の強化などに継続的に取り組んでいる途上であり、前期11月以降には営業キャッシュフローの継続的な黒字化も実現し、その効果は今期、さらに具現化されてくるものと確信しております。

今後、当社はより一層、リスク管理体制、ガバナンスを強化していく所存であり、経営の連続性・安定性の観点からも、当社の直面する課題を理解している経営体制で継続することが必然であると判断しており、早急に経営基盤を安定させることが、株主のみなさまをはじめ、お取引先様、従業員にとって優先すべきであるという結論に至りました。

これらの理由に基づき、当社の株主価値及び企業価値の向上の観点から慎重かつ十分な審議を行った結果、当社取締役会は、会社が提案する取締役会体制が最も適切かつ十分な体制であり、株主提案にある候補者の選任並びに取締役及び監査役の増員は不要と判断いたしました。

従いまして、当社取締役会は、本株主提案に「反対」いたします。

以 上

**【株主提案】**

1. 会議の目的事項

第1号議案 取締役4名 選任の件

第2号議案 監査役1名 選任の件

2. 議案の要領

第1号議案

以下の候補者4名を貴社の取締役に選任すること

- ①. 野村 耕市
- ②. 村角 彰則
- ③. 高瀬 淳也
- ④. 国遠 明 (社外取締役)

①. 野村耕市

1948年(昭和23年)12月22日生

- ・1973年10月 はるやま洋服店入社
- ・2003年6月 はるやま商事(株) 常務取締役
- ・2008年8月(株)モリワン代表取締役社長
- ・2010年10月 はるやま商事(株) 専務取締役
- ・2013年6月 退任

所有する貴社株式の数 6,890株

②. 村角彰則

1967年(昭和42年)8月14日生

- ・1986年4月 はるやま商事(株) 入社
- ・2011年4月 はるやま商事(株) 執行役員
- ・2012年6月 治山服装商貿(上海) 総経理(現地法人代表)
- ・2020年11月 はるやま商事(株) 退職
- ・2021年2月 アキリティテリング(株) 代表取締役(現任)

所有する貴社株式の数 1,000株

③. 高瀬淳也

1953年(昭和28年)2月2日生

- ・1975年4月 (株)イズミ入社
- ・2000年3月 はるやま商事(株) 入社(商品管理部、商品部を歴任)
- ・2020年3月 はるやま商事(株) 退職

所有する貴社株式の数 一株

④. 国遠 明

1948年(昭和23年)6月7日生

- ・1991年12月 広島国税局 退官

- ・1992年8月 国遠 明税理士事務所開業
- ・1993年5月 (株)リックコーポレーション監査役
- ・2016年5月 退任

所有する貴社株式の数 一株

## 第2号議案

以下の候補者1名を貴社の監査役に選任すること

村上 繁雄

村上繁雄

1944年(昭和19年)12月4日生

- ・1976年5月 はるやま商事(株)入社
- ・2003年6月 はるやま商事(株)常務取締役
- ・2008年6月 はるやま商事(株)常勤監査役
- ・2014年6月 退任

所有する貴社株式の数 一株

## 3. 株主提案の理由

治山正史氏が社長に就任した当時の2004年3月期売上高が534億円でしたが、10年以上経た2019年3月期に至るも555億円と変わっていません。そこへ新型コロナ感染が生じました。

現在創業以来、最大の危機です。治山正史氏に経営させては立ち直れませんし、同氏が社内には同氏の影響を受け改革が進みません。

危機感を抱いた創業家としての行動に対し、貴社は治山正史氏を取締役に降格させるにとどめ社内に残しつつ、中村氏を招聘しました。しかし2022年3月期も前期同様の巨額赤字を計上しています。

これに対し青山商事(株)、(株)AOKIホールディングスは、2022年3月期の赤字幅を前期より大きく縮小させています。

今やるべきは、貴社の実情を知った者が取締役となり社内外の協力のもと、スピードをもって貴社を改革することです。

以上

【会社提案】

1. 取締役 候補者 (2022年6月29日開催の第48回定時株主総会に付議予定)

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
1	はる やま まさ し 治山正史 (1964年12月22日生)	1994年6月 当社入社 経営企画室 1994年11月 当社社長室室長 1995年6月 当社取締役社長室室長 1995年7月 当社常務取締役 2003年6月 当社代表取締役社長 2011年7月 当社代表取締役社長執行役員 2021年4月 当社代表取締役社長 2021年6月 当社取締役会長(現任)  [重要な兼職の状況] 株式会社ミック 代表取締役社長 はるやま商事株式会社 代表取締役会長 株式会社モリワン 代表取締役社長	487,072株
2	なか むら ひろ あき 中村宏明 (1963年9月13日生)	1987年4月 株式会社アオキインターナショナル (現株式会社AOKIホールディングス)入社 2011年6月 同社常務取締役グループ業務改革担当 2011年8月 同社取締役 2014年1月 同社常務取締役 2018年6月 同社取締役副社長(2018年9月辞任) 2021年4月 はるやま商事株式会社 代表取締役社長執行役員(現任) 2021年6月 当社代表取締役社長(現任)  [重要な兼職の状況] はるやま商事株式会社 代表取締役社長執行役員	一株
3	し みず なつ こ 清水夏子 (1973年12月28日生)	2005年10月 弁護士登録 2012年2月 清水直法律事務所より独立 清水・新垣法律事務所開設 共同代表弁護士(現任) 2020年6月 当社取締役(現任)  [重要な兼職の状況] 株式会社 RS Technologies 社外取締役(監査等委員)	一株
4	※ いの うえ しげ みつ 井上重光 (1966年12月28日生)	1990年4月 株式会社中国銀行入行 2011年2月 同行津高支店長 2012年7月 岡山県中小企業再生支援協議会出向 2014年4月 株式会社中国銀行丸亀支店長 2016年6月 同行福山東支店長 (2018年3月 同行退職) 2018年4月 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業再生支援全国本部 (現 中小企業活性化全国本部) 着任 2020年4月 同本部副統括 (2022年3月 同機構退任) 2022年4月 ロングブラックパートナーズ株式会社 地域再生事業部長(現任)	一株

- (注) 1. ※印は、新任の取締役候補者であります。
2. 清水夏子氏及び井上重光氏は、社外取締役候補者であります。
3. 清水夏子氏は、社外役員となること以外の方法で企業経営に直接関与したことはありませんが、弁護士としての豊富な経験と専門知識を有し企業法務にも精通しており、主にコンプライアンスの観点から、経営全般にわたる意思決定の妥当性及び適正性の確保のための有益な助言・提言が期待され、社外取締役としての職務を適切に遂行していただけるものと判断し、選任をお願いするものであります。また、選任後も引き続き任意の指名委員会の委員を委嘱する予定であります。なお、同氏は現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。
4. 井上重光氏は、企業経営に直接関与したことはありませんが、金融機関における審査等のほか、事業再生や経営サポートの分野における豊富な経験と高い見識を有しており、専門的かつ客観的で広範な範囲から、経営全般にわたる意思決定の妥当性及び適正性の確保のための有益な助言・提言が期待され、社外取締役としての職務を適切に遂行していただけるものと判断し、選任をお願いするものであります。なお、同氏の選任が承認された場合には、任意の指名委員会の委員を委嘱する予定であります。

2. 監査役 候補者 (2022年6月29日開催の第48回定時株主総会に付議予定)

氏 名 ( 生 年 月 日 )	略 歴 、 当 社 に お け る 地 位 ( 重 要 な 兼 職 の 状 況 )	所有する当社 株式の数
※ さ  わ  み  さ と し 澤  味  聡  嗣 (1964年9月16日生)	1987年4月 当社入社 2017年4月 当社コンプライアンス室長代行 2019年4月 当社コンプライアンス室長 2021年4月 当社内部統制室長 2021年10月 当社グループ内部統制室長 2022年5月 当社内部統制部長 (現任)	1,000株

(注) ※印は、新任の監査役候補者であります。

以 上